

2022年10月2日

“あらゆる良い贈り物” Every Good Gift)

前奏

鈴木義兄

賛美歌 217番

あまつましみず ながれきて あまねく世をぞ うるおせる
ながくかわきし わがたましいも くみていのちに かえりけり

あまつましみず のむままに かわきをしらぬ 身となりぬ
つきぬめぐみは こころのうちに いずみとなりて わきあふる

あまつましみず うけずして つみにかれたる ひとくさの
さかえの花は いかでさくべき そそげいのちの ましみずを

聖書拝読 レビ記 23章 39 - 44 節

説教

“仮庵の祭り”

Scroggins 由紀牧師

後奏

鈴木義兄

“あらゆる良い贈り物、あらゆる完全な賜物は、上から、光の父から下ってくる。” (ヤコブの手紙 1 章 17 節)

皆さんは子供のころは、枕元やクリスマスツリーの下にあるプレゼントが、サンタクロースから来たと思っていたのではないのでしょうか。子供というのは養われているために、当たり前のように素直にものを受け取りますが、大人になるとなかなかそうはいきません、先日、ある方と話していると、彼女は与えることに価値を覚えるが、助けてもらうことに抵抗を感じるといわれていましたが、こういう方は多いのではないのでしょうか。

しかし主イエスが心を入れかえて幼子のようにならなければ、天の御国に入れない、といわれたように、子供のようにへりくだる姿勢が信仰にとって必要なのは、そうしなければ、天からの贈り物を受け取れないからです。多くの人たちは、残念ながら神から頂けるはずの贈り物を受け取る姿勢を持たず、自分の力に頼って過ごしています。自分自身を導く光が外からくるのを気づかずにご過ごしているかもしれません。

ヤコブの手紙には、あらゆる良い贈り物、あらゆる完全な賜物は、上から、光の父から下ってくる、と書いてありますが、贈り物を受け取るには、感謝の心が必要であり、また謙虚である姿勢も必要です。光の父は、私たちが愛して下さり、あらゆる良い贈り物を授けようとして下さっています。収穫の季節に、私たちが神のご慈愛、そして素晴らしい贈り物に感謝して生きられます様にお祈りします。

(Yuki Scroggins)

消息

—教会の内外で主の癒しを必要とされている方々のために、また、世界におけるパンデミックが一日も早く終息に導かれるように、またウクライナに平和がもたらされるように祈りましょう。

—BA.5という新型コロナの変異株がアメリカでも広まっております。引き続き気を付けてお過ごしください。

お知らせ

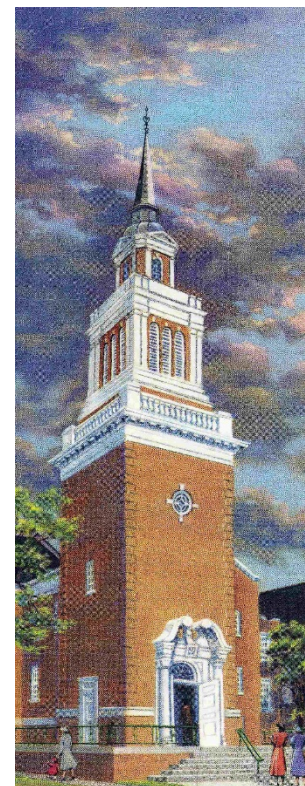
—10月23日の日曜日は、午前10時より2023年度の約束献金を提出するPledge Sundayの合同礼拝が行われます。どうぞ皆さんご参加ください。

—ウクライナの危機に関して、International Ministriesでは支援を行っております。興味のある方は下記のリンクを通して寄付をしてください。支援金は、ウクライナのバプテスト教会へ送られます。

<https://www.internationalministries.org>

—アメリカでは、パンデミック以来、アジア系住民への差別偏見が問題になっていますが、アジア系であるということで、嫌がらせなどの被害を受けた方は、Stop AAPI Hateのサイトで被害を報告することができます。また、政治的な活動については、AAAJ(Asian American Advancing Justice)などのサイトをチェックされることをお勧めいたします。

発行: 2022年9月28日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200



週報

第3892号
2022年10月2日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org